特別展

伊豆半島仏像めぐり

伊豆13市町の仏たち

伊豆の国市 函南町 三島市 熱海市 伊東市 東伊豆町 河津町 下田市 東伊豆町 松崎町 西伊豆町 沼津市 伊豆市

14年ぶりに寺外公開

同時開催

画家たちの旅

―梅原龍三郎、牛島憲之、ルノワールが見た風景―

牛島憲之《夕月富士》1987年　当館蔵　新収蔵・初公開

2019年

4月6日(土)―6月30日(日)

会期中無休

開館時間｜午前9時―午後5時
（入館は午後4時30分まで）

入 館 料｜大人 1,000円／学生 500円／
高校生以下無料
＊仏教館・近代館共通券です
＊団体10名以上は10%割引

東洋と西洋の美の出あい

上原美術館
Uehara Museum of Art

《観音菩薩坐像》鎌倉後期―南北朝時代
伊豆の国市・北條寺蔵　静岡県指定文化財
撮影　田畑みなお

1

2

3

静岡デスティネーション・キャンペーン記念

特別展 伊豆半島仏像めぐり
── 伊豆13市町の仏たち ──

• 熱海市《地蔵菩薩半跏像》(1349年／保善院／市指定) • 伊東市《天部形立像》(平安時代／恵鏡院) • 三島市《地蔵菩薩坐像》(鎌倉時代／光安寺／市指定) • 沼津市《神将立像》(鎌倉時代／赤野観音堂) • 伊豆市《伝観音菩薩坐像》(室町時代／修禅寺／図版2) • 伊豆の国市《観音菩薩坐像》(鎌倉後期–南北朝時代／北條寺／県指定) • 下田市《阿弥陀如来坐像》(平安時代／向陽寺) • 松崎町《阿弥陀三尊像》(鎌倉時代／吉田区／県指定／図版1) • 河津町《観音菩薩立像》(平安時代／林際寺) • 南伊豆町《阿弥陀如来半跏像》(江戸時代／青龍寺) • 西伊豆町《不動明王立像》(平安時代) • 東伊豆町《野﨑牛助家次像》(江戸時代／個人蔵／図版3) • 函南町《観音菩薩立像》《地蔵菩薩立像》(平安時代／かんなみ仏の里美術館/県指定)

火山が生んだ大地を大小の河川や海が長い時をかけて刻み、複雑で美しい地形を作り上げた伊豆半島。変化に富む地形は、人々の多様な営みを生み、地域ごとに特色ある歴史を紡ぎ出してきました。

本展は、伊豆に存在する7つの市と6つの町からそれぞれ1点ずつ仏像を選び、展示いたします。時代は平安時代から江戸時代まで、大きさも選ばれた基準も様々ですが、それぞれ各地の人々の信仰を集め、守り伝えられてきた貴重な文化財です。13市町出身の個性的な仏像との出会いを通じて、伊豆の歴史と文化に触れ、その魅力を再発見していただければ幸いです。

同時開催

画家たちの旅
── 梅原龍三郎、牛島憲之、ルノワールが見た風景 ──

画家たちは旅をして、風景や人々と出会い、新しい絵画を生み出してきました。本展では、梅原龍三郎、牛島憲之から印象派の画家たちまで、旅からインスピレーションを得た絵画の数々をご紹介します。

梅原龍三郎《北京長安街》1939年 当館蔵

オーギュスト・ルノワール
《アルジャントゥイユの橋》1873年 当館蔵

仏教館・近代館 関連イベント

ミニ講座

演題 伊豆半島仏像めぐり
講師 田島整(当館主任学芸員)
日時 4／22(月)、5／26(日)、6／2(日)
13:30～15:30 ※各回とも同じ内容になります
会場 上原美術館 近代館 会議室
定員 各回30名 ※先着順、要予約・要入館券
参加方法 ①お名前 ②ご住所 ③お電話番号 ④参加人数(2名様まで) ⑤参加希望日を明記の上、郵便はがき、もしくはEメール(info@uehara-museum.or.jp)にてお申込みください

学芸員による作品解説

日時 毎月第3土曜日 11:00～／14:00～
仏教館・近代館 約30分ずつ
会場 上原美術館展示室
参加方法 当日、仏教館にお集まりください ※要入館券

• **お車で** 東名高速道路 沼津ICより
下田方面へ 1時間40分

• **鉄道・バスで** 東京駅より特急踊り子号
2時間40分 伊豆急下田駅下車
同駅より堂ヶ島方面行バス 20分
相玉下車 徒歩15分

東洋と西洋の美の出あい

上原美術館
Uehara Museum of Art

〒413-0715 静岡県下田市宇土金341
Tel. 0558-28-1228 www.uehara-museum.or.jp